

# チリモン図鑑

～見つけたチリモンの種類を調べてみよう～

## ソコシラエビ のなかま



白っぽい色をしている。砂底の海で生活。泳ぐこともあるが砂にもぐることもある。

## オキアミのなかま



エビのような見た目をしていながら実はプランクトン的一种。食物連鎖を支える重要な役割。釣りの餌にも使われる。

## カニのなかまの ゾエア幼生



頭胸部の前後に長いトゲがある。水中をたどよう。脱皮を繰り返しメガロパ幼生となる。

## カニのなかまの メガロパ幼生



ゾエア幼生から変態して甲殻・脚が発達した形。脱皮して稚ガニになり、海岸や海底に漂着する。

## マメガニのなかま



貝など他の無脊椎動物と共生または寄生して暮らす。貝の中に入っていることも。丸く小さな体と柔らかい殻をもつ。

## 軟体動物

背骨をもたない無脊椎動物のなかま。柔らかい体をもち、貝殻を持つものもある。内臓を保護する外とう膜がある。海や陸に広く分布。

## 甲殻類

背骨をもたない無脊椎動物のなかま。そのなかでも硬い外骨格と関節のある脚をもつ節足動物のなかま。脱皮しながら成長。多くが水中に生息するが一部は陸上に生息。

## イセエビ類/ セミエビ類の フィロソーマ幼生



薄く平面的で透明なからだに長い脚をもつ。約1年間この姿で過ごす。

## シャコの アリマ幼生



薄いピンクか透明。黒い目玉が目立つ。成体は寿司のネタなど食用として知られている。

## イカのなかま



足が10本ある。頭に見えるのは胴体で、眼のところが頭。頭と胴体の間に切れ込みがある。食用として有名。

## タコのなかま



足が8本。よく見ると吸盤がある。眼のところが頭。イカと違い頭と胴体の間に切れ込みがない。食用として有名。

## カメガイのなかま



透明で3つの角がある。その姿がカメに似ていることからこの名がつけられた。クリオネもこの仲間。

## 魚類

背骨をもつ脊椎動物のなかま。環境に合わせて体温が変化する変温動物。水中で生活し、ヒレを使って泳ぐ。エラを使って水中の酸素を取り入れることで呼吸し、これをエラ呼吸という。硬いうろこをもつ種が多い。

## カタクチイワシ



「ちりめんじゃこ」と言われるのはこの魚。上あごが長いことから「片口」と言われる。さまざまな用途で使われる。

## サワラ



口が大きく尖っていて、鋭い歯が生えている。成長過程ごとに呼び名が変わる出世魚。いろいろな料理に用いられる。

## タチウオ



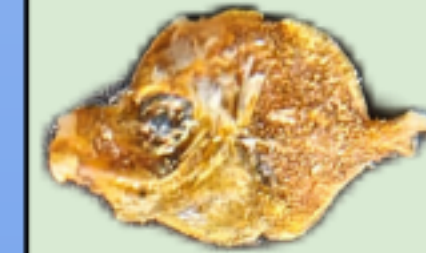
白く細長いからだをしている。口には鋭い歯が生えている。成長すると2メートルになることも。群れをつくる回遊魚。

## ヨウジウオ のなかま



突き出した口が特徴的。ようじのように細長いことからこの名前がついた。アマモ場で見られる。

## カワハギのなかま



フグに近い仲間。茶色っぽい色で丸っこく平たいからだ。あごが大きくおちょぼ口。煮つけやお鍋の材料として有名。

## エソのなかま



カタクチイワシに似ている。お腹側に黒い点が5つほどあるが、おとなになると消える。かまぼこの原料になる。

## アジのなかま



黄色っぽい色で「ぜいご」と呼ばれる硬いウロコがある。「味が良い魚」から名が付いたという。

## タイのなかま



黄色っぽい体。小さい頃は透明。模様があることもある。こちらも食用として有名でお刺身やお吸い物に使われる。

## ハタのなかま



背びれ、腹びれのから長いトゲが生えている。白や黄色っぽい色をしている。キジハタは「アコウ」と呼ばれ、高級魚。

## チョウチョウオ のなかま



黄色や白、黒などカラフルな色をしている。からだは丸く、とがった口と大きな眼を持っている。



「チリモン」はちりめんじゃこに混ざって入る海の小さな生き物や魚などのこどものことだよ。チリモンに入っている海の生き物のこどもは成長したらどんな姿になるんだろう...

ここに載っていないチリモンを見つけたらインターネットで調べてみよう！  
どんな"命"に出会えるかな？君だけの"チリモン図鑑"をつくろう！